



特定非営利活動法人

神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 323

Dezember 2017

NPO法人 神戸日独協会

〒651-0087

神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 19F

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE GESELLSCHAFT KOBE

International House Kobe 19F

Goko-Dori 8-1-6 Chuo-Ku

651-0087 KOBE/JAPAN



クリスマス祝賀会のお知らせ

今年も恒例のクリスマス祝賀会を開催します。

クリスマス祝賀会は、神戸日独協会の伝統ある最も重要な行事の一つです。

多くの会員にご参加をいただいて、この一年の協会での活動を振り返り、楽しい懇談の一夜を過ごしていただきたく、ご案内いたします。

今年も祝賀会に先立ち、ミニコンサートを行います。来年2月25日の会員によるコンサート出演者の中から、一足先にクリスマスソングメドレーをフルート・ピアノによるホームコンサート形式でお送りするなど、多彩なプログラムを予定しています。

祝賀会ではクリスマスソングを参加者で合唱をしてクリスマスのお祝いをし、お楽しみ抽選会も行います。美味しいお食事や会員との懇談を楽しみ、クリスマスを会員みんなで祝賀しましょう！ご参加をお待ちしています。

日 時： 2017年12月10日(日) 17:00~20:00 (受付は16:30から)

会 場： 神戸倶楽部 (Kobe Club)
(神戸市中央区北野町4丁目15-1 TEL 078-241-2588(代))

会 費： 会員 7,000円 非会員 7,500円 (着席ビュフェ、飲物は各自払い)

定 員： 80名 定員になり次第締め切らせて頂きます。

申込・問合せ：NPO 法人 神戸日独協会事務局

12月6日(水)までに事務局に電話・ファックス・メールで申込の上、同封の郵便振込用紙にて会費をお振込み下さい。

月～金の 12:00~18:00 に TEL/FAX 078-230-8150 E-mail:info@jdg-kobe.org

※振込用紙の通信欄に「クリスマス」とご記入下さい。

ドイツ文化サロン

「女性が支える国際交流」

第14回 『海外での子供との生活

Das Leben mit Kindern im Ausland』

昨年11月より長らく休会していました「ドイツ文化サロン」を再開します。

今回は、ドイツ総領事夫人のマルティーナ・ライリング＝ケーラーさんにこれまでの海外赴任での子育てなどを中心にお話をさせていただきます。総領事夫人にはこれまでケーラー総領事と共に協会の催しにお出でいただいています。ドイツ語でのお話ですが、通訳付きですので、この機会に会員およびそのご家族の方々と子育てなどについてお話を伺い、意見の交換をしたいと思っております。

会員のみならず多くの方のご来聴をお待ちしています。

- ・講師： マルティーナ・ライリング＝ケーラー Dr. Martina Reiling Köhler さん
(大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事夫人)

1954年生まれ。フライブルク大学にて数学と歴史学を学ぶ。歴史学で学位取得(テーマ:17・18世紀のフライブルク市の社会地誌)。マールブルクとコブレンツで古文書研究員のための専門教育の後、バーデン・ヴュルテンベルクで古文書研究員として勤務。結婚によりボンへ。1987年長女誕生。1988年から1992年まで東京。1991年息子の養子縁組。1992年から1995年までエルサルバドル共和国、1993年二女誕生。その後ボン(1995-1998)、ジンバブエ共和国(1998-2002)、ベルリン(2002-2012)、ポーランドのクラクフ(2012-2016)に在住。2016年9月より芦屋在住。

- ・日時： 2017年11月16日(木)14:00~16:00 (開場 13:45)
- ・会場： ユーハイム神戸元町本店ホール(3階)
- ・会費： 会員および家族 1300円、非会員 1500円 (ケーキと飲物代)
当日受付にて支払ください。
- ・申込： 11月14日(火)までに事務室へメール・電話・ファックスでお申し込みください。
Tel/Fax 078-230-8150 E-Mail : info@jdg-kobe.org

会員によるコンサート、出演者募集！

神戸日独協会では、会員によるコンサートを企画中です。

日時： 2018年2月25日(日)午後3時頃

場所： 音楽ホール&ギャラリー 里夢 SATOM

(神戸市灘区曾和町1-4-2-B1)(最寄り駅:阪急六甲駅)

入場料： 800~1000円(飲物付)

申込締切：2017年11月30日(木)

プロ・アマチュアを問いません。「昔ブラスバンドに入っていた!」、「バイオリンを習っていた!」、「歌が好き!」 usw.・・・ 楽器の種類も問いません。一緒に演奏して下さる方を募集します。お問い合わせも大歓迎です!

お問合せ・申込先:sung.de.mail@gmail.com (成(Sung))

Wer möchte mit uns zusammenmusizieren?

Die JDG Kobe möchte ein Konzert veranstalten.

Datum : 25.02.2018 (So) gegen 15 Uhr

Ort : SATOM (Nada-ku Sowa-cho 1-4-2-B1, Nächste Station Hankyu Rokko)

Eintritt : 800 – 1000 Yen (mit Getränke)

Anmeldeschluss : 30.11.2017 (Do)

Spielen Sie ein Instrument oder singen Sie professionell oder laienhaft? Das ist egal!

Wer mit uns zusammenmusizieren möchte, melde sich einfach bei dieser Adresse! Auch Anfragen sind willkommen!

sung.de.mail@gmail.com

2018年関西地区 日独協会合同新年会

2018年の関西地区日独協会の合同新年会を、1月13日(土)に開催いたします。

関西地区の大阪、神戸、奈良、和歌山、大津、京都の日独協会は、平素より互いに連携をして、日独親善交流に努めています。合同新年会は、各日独協会の会員が新春に集まり新年を祝賀し、相互の懇親を深めるために毎年年頭に開かれているものです。今回も好評の餅つきを行います。

会員の皆様にはこの合同新年会に是非ともご参加いただき、新しき年のドイツとの交流についてご歓談していただきたく、ご案内いたします。

日 時： 2018年1月13日(土) 18:00~20:00

場 所： アサヒスーパードライ梅田
ニッセイ同和損保フェニックスタワーB1 TEL06-6311-2829)
JR大阪駅徒歩10分、御堂筋線梅田駅徒歩10分
地下鉄谷町線東梅田駅、JR東西線北新地駅徒歩5分

会 費： 当日 各自実費清算。餅代として500円をいただく予定です。

申 込： 参加ご希望の方は、1月9日(火)までに、事務室にご連絡下さい。

お早めにお申し込み下さい。(事務室閉室中は TEL/FAX、メールにて)

Tel: 078-230-8150 E-mail : info@jdg-kobe.org

ドイツ語談話室

第167回ドイツ語談話室

日 時： 2017年10月21日(土) 14－16時

場 所： 神戸日独協会会議室

テーマ： 読書の秋

今回の司会は松浦庸夫氏が担当し、本日のテーマに関係して、英国の小説家カズオ・イシグロ氏が本年のノーベル文学賞を受けることに決定したのは喜ばしいと述べた。イシグロ氏は1954年長崎生まれ、5歳の時海洋学者である父の仕事の都合で英国に移住し、後英国籍を取得した。1982年以来多くの小説を発表し、すでに英国王立文学協会賞と英国ブッカー賞他多くの賞を受けている。

彼の作品の特徴は、「人と世界のつながりという幻想の下に暗い深淵を感情豊かにうったえる」とされる。個人的には、昨年英国のEU離脱の国民投票について、新聞で「怒り」を表明している。彼の作品群の中で次の三作品が有名：

- ・遠い山なみの光(1982年) 長崎への原爆投下からの復興が背景
- ・日の名残り(1989年) 英国の執事の話
- ・忘れられた巨人(2015年) 一老夫妻の歴史的な旅物語

以下参加者の各人の最近読んだ本や推薦する本を紹介する。

- －聖書、多くの書籍中の書籍そのもの。ドイツ語の聖書を読んでいる。
- －白いバラ、フランク・シュトルムス著。ショル姉妹と学生達の反ナチス抵抗運動。
- －世界の歴史、米国南北戦争を英語で読んでいる。
- －朗読者、ベルンハード・シュリンク著。16歳のミヒヤエル・ベルグと36歳のハンナの恋物語。
- －沈まぬ太陽、山崎豊子著。日航機ジャンボ墜落事故他について。
- －戦争の孫、サビーネ・ボーデ著。戦争のことを孫や祖孫に伝える。
- －インド人が自転車でスエーデンまで、そこで大きな愛を再発見するために行く。パー・J・アンダーソン著。
- －第二次世界大戦、W. S. チャーチル著。チャーチルは本書によりノーベル文学賞を受賞。
- －ドイツ語とドイツ人氣質、小塩 節著。複雑で規則正しいドイツ語がドイツ人氣質の形成に大きな影響を有している。
- －世界最強の女帝メルケルの謎、佐藤伸行著。ドイツのメルケル首相の分析と世界政治への影響力。
- －回勅ラウダート・シー、教皇フランシスコ著。ともに暮らす家—地球の環境—を大切に。

今後のドイツ語談話室の予定

第168回 2017年11月18日(土) 14－16時

テーマ：時の過ぎ方

第169回 2017年12月16日(土) 14-16時

テーマ:クリスマスと正月の食べ物

Deutsche Gesprächsrunde Protokoll der 167. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag 21. Oktober 2017, 14 bis 16 Uhr

Thema: Lesen im Herbst

Dieses Mal hatte Herr Tsuneo Matsuura die Gesprächsleitung und sprach im Zusammenhang mit dem heutigem Thema von der erfreulichen Nachricht, dass Kazuo Ishiguro in diesem Jahr den Nobel Preis für Literatur bekommt. Ishiguro ist 1954 in Nagasaki geboren. Als er 5 Jahre alt war, wanderte die Familie aufgrund der Arbeit seines Vaters im Bereich der Ozeanografie nach England aus. Ishiguro hat später die englische Staatsbürgerschaft angenommen. Seit 1982 hat er viele Romane veröffentlicht und dafür viele Preise, u.a. den Preis der Royal Society of Literature oder den English Booker Prize, bekommen.

Charakteristisch für seine Werke sind tiefe und gefühlvolle Beschreibungen menschlicher Beziehungen. Er ist auch mit Zeitungsartikeln energisch gegen den Brexit aufgetreten.

Die folgenden drei Werke sind besonders bekannt:

- „A Pale View of Hills“ (Dt.: „Damals in Nagasaki“) (1982), Schauplatz ist Nagasaki aus der Zeit des Wiederaufbaus.

-The Remains of the Day (Dt.: „Was vom Tage übrig blieb“), die Geschichte eines Haushofmeisters. (1989)

-The Buried Giant (Dt.: „Der begrabene Riese“) (2015),

Bei der Gesprächsrunde kamen unter anderen folgende Bücher zur Sprache:

- Die Bibel als „das Buch der Bücher“. Ein Teilnehmer liest die Bibel auf Deutsch.

-„Die Weiße Rose“ von Frank Sturms. Es handelt sich um die Widerstandsbewegung der Geschwister Scholl gegen die Nazis.

- Ein Teilnehmer liest Bücher über die Weltgeschichte, insbesondere den Amerikanischen Bürgerkrieg, auf Englisch.

- „Der Vorleser“ von Bernhard Schlink. Es handelt sich um eine Liebesgeschichte zwischen dem 15 jährigen Michael Berg und der 36 Jahre alten Hanna.

-„Die unsinkbare Sonne“ von Toyoko Yamazaki. Hier geht es um einen Flugzeugabsturz einer JAL-Maschine.

- „Kriegsenkel, die Erben der vergessenen Generation“ von Sabine Bode.
- „Vom Inder, der mit dem Fahrrad bis nach Schweden fuhr, um dort eine große Liebe wiederzufinden. Eine wahre Geschichte“, von Per J. Andersson und Susanne Dahmann.
- „Der Zweite Weltkrieg“ von Winston S. Churchill. Mit diesem Werk bekam Churchill den Literatur Nobel-Preis.
- „Deutsche Sprache und Wesensart“, von Setsu Koshio, der die Meinung vertritt, dass die komplizierte und geregelte deutsche Sprache Einfluss auf die Bildung deutscher Wesensart ausübt.
- „Das Geheimnis hinter A. Merkel, der mächtigsten Frau der Welt“, von Nobuyuki Sato.
- Enzyklika Laudato Si von Papst Franziskus. „Über die Sorge für das gemeinsame Haus“, also der Umwelt in der wir alle wohnen.

Nächste Treffen

Samstag 18. November 2017, 14 bis 16Uhr,

Thema: Die Geschwindigkeit der Zeit im Alter

Samstag 16. Dezember 2017, 14 bis 16Uhr,

Thema: Essen an Weihnachten und Neujahr

催し物参加報告

宗教改革 500 年記念特別講演会を聴いて

会員 松浦 庸夫

今から500年前の1517年10月31日に、マルティン・ルターがローマ教会に抗議して、ドイツのヴィッテンベルクの教会の扉に「95ヶ条の論題」を打ちつけました。これが宗教改革の始まりです。丁度この日10月31日に関西学院大学のクリスティー・トリーベル助教(神学博士)が「ルターはドイツの英雄だったのか? ドイツの出来事としての宗教改革」と題して特別講演を行われました。

トリーベル氏は横浜生まれのドイツ人で、非常に流ちょうな日本語で話されました。ルターの行動とその当時のドイツの状況およびルターの考え方がドイツにどのような影響を与えたかについて、私たちが今まで全く知らなかったことも含め、非常に丁寧に説明されました。特に16世紀のドイツのナショナリズムに大きな刺激を与え、「誰でも神の前では同じである」とのルターの基本的な考え方が、ドイツの民主主義思想の発展に大きく寄与したのであろうとの説明には大きな興味を持ちました。

しかし、ルターはあくまでも神学者であって、教会の改革を主張したのであり、政治的な発言や行動を行ったのではないことに注目する必要があります。したがって、多くの人たちが考えたで

あろうドイツの統一は行われず、それは19世紀後半のプロシャのビスマルクまで350年以上待つこととなり、西ヨーロッパでのドイツの後進性は継続することとなったのでしょう。

ルターが幽閉されたヴァルトブルグ城で約一年間かけて行った聖書のドイツ語翻訳は、一般の人たちの聖書の購入とその朗読を促し、また標準ドイツ語の形成に大きく貢献したことは、現在ドイツ語を学んでいる私たちにとっても重要なことと思われま

す。いずれにしろ、トリーベル氏の講演は非常に興味がありましたし、また有意義でもありました。改めてこのような機会を作って下さった神戸日独協会の柘田会長はじめ関係者にお礼申し上げます。

ドイツ総領事講演会

会員 押尾 愛子

11月2日(木)、大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事のヴェルナー・ケーラー氏のドイツ時局講演会が行われた。題目は「2017年連邦議会選挙を終えてー最新のドイツの政治情勢について」。

9月24日に行われたドイツの連邦議会選挙で、辛うじてメルケル首相率いる CDU が第1党を保ったものの、多くの票が他党に流れ、メルケル首相は苦戦を強いられた。組閣も未だで、実態はどうなっているのか知りたいと思う私たちにとって、タイムリーな講演である。しかもケーラー氏自らパワーポイントを使って以下のようにとても分かりやすく説明してくれた。

1. ドイツの政党

まずメルケル首相率いる与党の CDU/CSU(キリスト教民主同盟/キリスト教社会同盟)、次に SPD(ドイツ社会民主党)、左派党、緑の党、FDP(自由民主党)が従来からある政党。ここに今回の選挙で AfD(ドイツのための選択肢)が大躍進して議席を持つことになった。

2. 選挙における争点

今回の選挙の最大の争点は「難民問題」だった。それに「社会的不公正の是正」、「年金」などが続く。

3. 選挙結果・解説

前回の選挙(2013)と比べて、支持率の変化は次のようになる。

CDU/CSU: 41. 6→33. 0、SPD: 25. 7→20. 5、AfD: 4. 7→12. 6、FDP: 4. 7→10. 7、左派党: 8. 6→9. 2、緑の党: 8. 4→8. 9で、CDU/CSU は激減、労総組合を基盤に持つ SPD も大幅に減少、AfD は議席ゼロから第三番目の政党に躍り出た。

2015年9月、メルケル首相がシリアからの難民をドイツで受け入れると発表した時、多くの人 はそれを称賛した。だが実際に100万人以上の難民が押し寄せてくると、ドイツも受入れに苦慮し、難民はもうたくさんと国民が不満を口にするようになった。AfD はもともと右翼ポピュリズム政党で、今までは5%条項(支持率5%未満は議席を持ってないという規定)で議席を有していなかったが、今回の選挙では、難民の受け入れ反対を声高に主張し、難民問題に不満を持つ人の票が多く流れた。特に、外国人に慣れていない旧東ドイツ地域で、この傾向は強い。だから AfD が大躍進したからと言って、単純に右翼の台頭というわけではない。しかし難民問題には何らかの手を打たなければならない。

4. 結論・今後の展開

いままで CDU/CSU (中道右派) は SPD (中道左派) と、二大政党で大連立を組んできた。が、今回の選挙結果を受けて SPD は早々に下野することを発表した。これにより CDU/CSU は FDP (中道右派) と緑の党との連立を模索することになり、政党のカラーが CDU/CSU: 黒、FDP: 黄、緑の党: 緑で、この三色の組み合わせがジャマイカの国旗の色と同じのため、ドイツでは選挙が終わるとすぐに、三党連立を意味する”ジャマイカ”という言葉がよく聞かれるようになった。だが、連立は未だ決まっていない。

選挙が終わるとすぐに組閣する日本と異なり、ドイツでは組閣に日数を要する。与党は連立を模索する各党と予備交渉(総領事は「当事者同士が意向を打診し合うための予備折衝」を意味する Sondierungsgespräch という語を使われた)し、それから連立する党が集まっているいろいろな問題について妥協点を見つけるなどして、やっと組閣に至る。2005年のメルケル首相の最初の大連立の時は65日、2013年(GroKo 2013)は86日かかった。

さて、今回は何日かかるのか? やっぱりジャマイカ連立になるのか? 今後 AfD とはどのように対応していくのか? 等々、今後の行方に注目したい。

ドイツの政治・社会・経済・文化の現状を知るために、毎週協会のドイツ語講読クラスで Deutsche Welle からの記事を読んでいる。今回のドイツ連邦議会選挙にも関心を持ちいくつかの記事を読んできた。記事の行間からは理解しがたかった点が、今回の総領事のご説明でよく分かることが出来た。今後ともこのような時宜に適った講演会が開催されることを希望してやまない。

シリーズ 「ドイツ、わが愛」

第7回 ドイツとの出会い

会員 吉川 充子

それは、40年以上前、高校時代に始まりました。ドイツ人のペンフレンドを紹介してもらい、遙か彼方の異国について知りたいとの思いでスタート。当時はFAXもメールもなく、手段はエアメール(海外郵便)のみ。手紙を出す時はいつ着くかと思いを巡らせ、返事を受け取った時は本当に感慨無量でした。大学でドイツ語を専攻しようと思いましたが、父親に反対され、英語専攻へ。それでも、大学時代は、ドイツ語会話研究会に所属し、マイペースで勉強を続けました。卒業後は、バイトしてお金を貯めては、世界放浪の旅へ。その間に海外の語学学校で学ぶ機会もあり、外国語を学ぶいろんな国の人たちと知り合いました。また、世界各地を旅行中にもドイツ語を話す人達とも友達になり、今も何名かと連絡を取り合っています。

帰国後、海外旅行の経験が幸いして、旅行会社に就職。それから本当に長い間、ドイツおよびドイツ語から離れていました。その間は、韓流ブームの風に乗れ、韓国語を学び、近隣国のアジア地域を中心に旅行していました。

2014年2月、仕事で旅券事務所に行った時、神戸日独協会主催のドイツ菓子講習会、”SCHWARZWÄLDER KIRSCHTORTE”の案内を見ました。SCHWARZWÄLD の FREUDENSTADT にホームステイしたことのある私としては、これも何かの ”縁” と思い申し込みまし

た。が、あいにくのキャンセル待ち。それが、ラッキーな事に直前にキャンセルがでて念願の講習会に参加できました。黒い森の名産品のサクランボとキルシュヴァサーをたっぷり使ったケーキができて美味しくいただきました。それから、昔の“ドイツへの愛”がよみがえり、30年ぶりにもう一度ドイツ語をやるとういう気になり、3年前から会話のクラスに通い今日に至っています。若い時と異なり新しい単語も頭に残ることなくすぐに忘れ、同じ単語を辞書で何度も何度も引いては自己嫌悪!“LEBENSLANGESLERNEN”(生涯学習)をモットーに、“BESSER SPÄT ALS NIE”(遅くともやらないよりまし)と自分に言い聞かせて勉強を続けています。

仕事上、機会があれば、できるだけドイツ語圏の国々の旅行セミナーに参加し新しい知識を広げ、お客様からドイツの問い合わせがあれば、自分も行く気になっていろいろ調べて案内しています。

昨年11月からは、松田先生の“ドイツワインの会”の講習にも参加しています。今迄何も意識せずに飲んでいたドイツワインの奥深さを知る機会になり喜んでます。次にドイツに行く日まで、ドイツワインの知識をより深め、現地で本場のワインを思う存分堪能したいと思っています。

原稿のご提出について

会報とホームページにご寄稿をいただき、ありがとうございます。

会報やホームページへの情報掲載について以下のように整理しました。紙面や編集の都合、また読みやすさなどを考慮しています。ご協力いただければ幸いです。

1. 会報原稿提出要項

本文の文字数	日本語:800文字程度
Wörter zählen	Alphabet:ca.1,000 Wörter (abcd = 4 Wörter)
書体 Font	<Microsoft Wordでご提出の場合> 日本語:MSPゴシック 12pt 数字はすべて全角 (O4 × 4) Alphabet:Century 12pt
締め切り	当月号への掲載の場合:第1金曜日 会報の発送は基本的に第2木曜日を予定しています。
提出先 (受信専用)	artikel@jdg-kobe.org 諸々確認のために担当より個別に連絡する場合がございます。 あらかじめご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

会報の書体・文字数の例

タイトル (MSPゴシック18pt.)

氏名(ふりがな)

この文章はダミーです。文字の大きさ、量、字間、行間等を確認するために入れてあります。この文章はダミーです。文字の大きさ、量、字間、行間等を確認するために入れて (MSPゴシック12pt.)

Title (Century 18pt.)

Name (Century 12pt.)

text text

2. ホームページへの掲載について

お知らせ	会報発送日から数日の内に、催しなどの案内を掲載します。
講座案内	案内発送から数日の内に掲載します。
最新活動報告	催しの感想や会員からの寄稿、実行委員の活動報告を掲載しています。「最新活動報告」への掲載を許可いただける方は、会報原稿ご提出時にその旨お書き添えのうえ、必要に応じて写真やPDF、参照URLなども併せてお知らせいただければ幸いです。
提出先 (受信専用)	artikel@jdg-kobe.org データや内容確認のために担当より個別に連絡いたします。

事務室からのお知らせ

会報発送ボランティア募集

会報の発送を手伝ってくださる方を募集しております。次回の発送予定日は12月14日(木)です。お手伝いいただける方は、事前に事務室へご連絡(TEL/FAX 078-230-8150)の上、12時半頃事務室にお越しください。

これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
11月16日(木) 14:00~	ドイツ文化サロン 「女性が支える国際交流」	ユーハイム神戸元町 本店ホール	11月14日まで
11月18日(土) 14:00~	第168回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室	当日参加可
11月19日(日) 16:00~	神戸日独協会 実行委員会	神戸日独協会 会議室	当日参加可
12月10日(日) 17:00~	クリスマス祝賀会	神戸倶楽部	12月6日まで
1月13日(土) 18:00~	関西地区日独協会 合同新年会	アサヒスーパードライ 梅田	1月9日まで